

# 総務文教常任委員会レポート

## 1 調査の経過と結果

令和3年12月15日に町が丸信産業株式会社から寄附等を受けた旧グループホームの利活用の状況等について調査を実施した。



施設概要等の聞き取り

### (1) 施設の概要について

当該施設は平成21年2月に地域密着型の認知症グループホームとしてオープンし、本町の介護福祉施設の向上に尽力されていたが、諸般の事情により令和元年度をもって事業が廃止され、その後、令和3年12月に寄附等により施設が町に引き継がれている。

施設の延べ面積は361.26平方メートルで個室が9部屋、その他のに厨房、食堂、浴室、洗濯室

及びトイレなどがあり多目的に使用できる施設となっている。

### (2) 施設整備について

8月1日から施設を「多目的施設」として利活用の検証を実施するに当たり施設整備費として216万7,475円を支出して施設南側外構修繕、施設内個室カーペット張り修繕、施設内清掃及び冷蔵庫、洗濯機、炊飯器、電子レンジ、掃除機、テレビ、食器棚、テーブルなどの備品購入等を実施している。

### (3) 施設利用の周知について

町のホームページ、広報及びLINEを利用し施設のプレオープンを周知し利用者を募っており9団体延べ124人が54日間施設を利用する応募があった。

### (4) 施設の利用状況について

調査時点までの利用状況は、7団体延べ109人が43日間施設を利用しており、道内外からの高校生による運動部の遠征合宿、自衛隊の中隊錬成訓練、農作業参加者及び町内イベント参加者の宿泊などに利用されていた。

また、今後の予定としては、本

総務文教常任委員会（大谷友則委員長）は、10月18日、旧グループホームの利活用について、担当課からの説明聴取及び現地調査を行いました。

州からの視察団の受入や画家の展示会など2団体延べ15人が11日間の利用を予定しており、来年の3月末まで随時利用の受付を実施している。

(5) 施設の利活用の検証について  
利活用の実証期間の施設利用については無料としていることから、利用者から施設の充実に役立てるためのアンケート調査を実施している。



整備された施設を見学

調査時点でのアンケートの集計結果については、次のとおりとなっている。

① 合宿・研修先等を選ぶポイントについての問いに対しては、「施設の利便性や快適性」と回答され

「フーが足りない」「合宿利用ではテーブル、椅子が少ない」「リビングが暗い」「駐車場が暗すぎて危ない」「エアコン、ゴミ箱、時計が各部屋にあると良い」など参考となる意見が多数出されていた。

以上のアンケート結果などによる検証により、今後の施設の方角性及び使用料を設定した「(仮称)豊頃町多目的施設設置条例」を制定し「団体宿泊の受入」「展示会、教室の開催」「姉妹都市親善使節団の受入」「小学生の通学合宿の実施」又は「教育連携大学の拠点」などに利用し、施設の管理を有限会社十勝ロイヤルホテルや一般社団法人ココロココロなど町内の宿泊施設を営む事業者に委託することも検討している。また、地域おこし協力隊を様々な業種で増加させ、将来的に町内での起業を目指す拠点施設とする案も検討されている。

その他として、施設を行政財産としなくて普通財産としておき、有限会社十勝ロイヤルホテルや一般社団法人ココロココロなど施設の利活用を希望する方に貸し付けるなどの検討もしている。

(6) 施設の供用開始については、施設の供用開始時期については、令和6年4月1日を予定している

が、施設の管理方法、使用料の料金設定及び施設整備については、現在においてはまだ検討中であった。

## 2 まとめ

本調査では、令和5年度に実施している旧グループホームの利活用についての実証事業の進捗状況及びその結果について現地視察を含め調査を実施した。

実証事業においては、無償貸付での利用であったため、ある程度の利用が見込めたところであるが、本格的な利用に向けては更に検討が必要であることが確認できた。

また、本町においては宿泊を伴う施設が「ココロココロテラス」「農業農村サポート研修施設」の他に「十勝ロイヤルホテル」「エレゾエスプリ」及び「チョップステイツクフライデイズ」があるが、それらとの連携についての検証もさせていない状況であった。

今後においては、施設を多目的に利用するのか、それとも施設利用の目的を絞って利用するのかを早急に決め、必要であれば目的に合った施設の整備を実施し、より効果的な施設利用を目指すことが必要ではないかとの意見や、実証事業の結果、施設の将来的な利用目的が定まらないのであれば、施

設を解体し町全体の施設整備計画の中で敷地の利用を検討しても良いのではないかと意見も出された。

なお、施設の利用方法によって、現在町内にある他の宿泊施設との競合も懸念されることから、そうならないような対策も検討することが必要との意見が出された。

また、旧グループホームの利活用に当たっては、その殆どを町外からの利用者を見込んだものとなっていることから、施設の利用についての情報を地域住民に周知し理解を得ることが最も必要であり、地域に根差した施設としてその役割を十分に発揮することで地域の活性化が図れるのではないかと意見も出された。



施設内装・設備の視察及び利用状況について聞き取り調査

# 議会日誌

- 〔12月〕
  - 4日 議会運営委員会
  - 7日 第4回定例会(1日目)
    - (補正予算、条例改正 ほか)
    - 議員全員協議会
    - 総務文教常任委員会
    - 産業厚生常任委員会
  - 12日 第4回定例会(2日目)
    - (一般質問、選挙 ほか)
    - 議会広報特別委員会
- 〔1月〕
  - 9日 議会広報特別委員会
- ◎今後の予定
  - 〔2月〕
    - 6日 令和6年第1回臨時議会
    - 産業厚生常任委員会所管事務調査
    - 総務文教常任委員会所管事務調査
    - 議員全員協議会
    - 22日 一部事務組合議会定例会
    - 26日 一部事務組合議会定例会
  - 〔3月〕
    - 1日 議会運営委員会
    - 6日 令和6年第1回定例会(1日目)
      - (補正予算、条例改正 ほか)
      - 総務文教常任委員会
      - 産業厚生常任委員会
    - 12日 令和6年第1回定例会(2日目)
      - (当初予算 ほか)
    - 14日 令和6年第1回定例会(3日目)
      - (一般質問 ほか)